

Filhet-Allard

Filhet-Allard は Micro Focus® Cloud Service Automation (CSA) と Micro Focus Operations Orchestration (OO) で新しい ERP 管理システムのデプロイメントを自動化。

課題

新しい保険商品コンポーネントの迅速なデプロイメント

Filhet-Allard は、厳しい時代を迎えている保険市場において競争優位性を維持するために、IT デプロイメントのリードタイムを短縮する必要がありました。Filhet-Allard は、Filhet-Allard Maritime (B2B)、Filhet-Allard & Cie S.A.(B2B2C)、AMV (B2C) の 3 社を通じて、顧客向けに保険ブローカー業務と日々の契約管理業務を提供するグループです。

「以前は、環境のコミッショニングを担当するスタッフが、複数の管理コンソールから高度な技術的操作を何度も実行する必要がありました。これは時間がかかり、エラーにもつながっていました。現在は単一のポータルからわずかなタスクを実行するだけで、1 時間半で環境を提供できるようになりました」

ERIC SWINIARSKI 氏

Head of IT Architecture & Security services
Filhet-Allard

「現在、保険業界は過渡期を迎えており、提供する保険商品がますます複雑化しています。そこで当社では、管理ツールを刷新するプロジェクトを開始し、保険業界向け管理ソフトウェアソリューションの Cleva ERP システムを使用することにしました。」

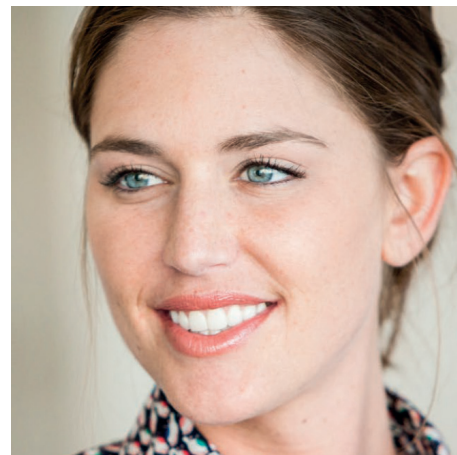
「しかし問題なのはデプロイメントのスピードです。競争優位性を維持するには、業務部門が ERP システムを速やかに使用して新しい市場需要に対応できるよう、迅速にデプロイする必要がありました。」と Filhet-Allard の Head of IT Architecture & Security services、Eric Swinarski 氏は述べます。

Swinarski 氏が必要としていたのは、アプリケーションコンポーネントのインストールと設定を迅速に完了して、仮想マシンのプロビジョニングを自動的に実行できるソリューションでした。

ソリューション

アプリケーションコンポーネントのデプロイメントとロールアウトを自動化

Swinarski 氏は市販のソリューションを比較検討した結果、迷わず Micro Focus を選択しました。すでに CSA ソリューションと OO ソリューションのテクノロジーレ



概要

業界

ファイナンシャルサービス

所在地

フランス

課題

管理ソフトウェアを刷新するプロセスの一環として、完全な環境のデプロイメントとコミッショニングを自動化する。

製品とサービス

Cloud Service Automation
Operations Orchestration

成果

- + 複数の複雑な管理コンソールを単一のポータルに交換することで、運用エラーを削減
- + 新しい保険商品に関するリクエストに迅速に対応
- + 新しい保険商品に関するツールを中核業務に活用

お問い合わせ先:
www.microfocus.com

ビューも完了しています。CSA と OO は、IaaS (Infrastructure-as-a-Service)、PaaS (Platform-as-a-Service)、または SaaS (Software-as-a-Service) 製品を構築するためのソリューションです。単一のポータルを通じてこれらの製品を構築し、デプロイメントプロセスの際にアプリケーションコンポーネントを自動的に管理できます。

「これらのソリューションと (Micro Focus) チームの専門知識により、12 ~ 15 のテクニカルサービスを自動的に統合および設定できました。たとえば、Oracle データベースや Citrix NetScaler、さらにはミドルウェアのデプロイメントを管理するためのオープンソース Puppet ソフトウェアなどのテクニカルサービスです。また、Universal CMDB*、仮想化のための vCenter、監視およびバックアップツールも組み込むことができました」と Swiniarski 氏は言います。

システムのデプロイメントは 3 段階に分けて行われました。第 1 段階 (所要期間は約 3 か月) はソリューションの設計です。Puppet の既存のルールを再利用し、既存のインフラストラクチャを活用することを特に重視しました。第 2 段階 (所要期間は 2 か月) は提案検証 (POC) です。

「ソフトウェアとサービスに関するサポートを受けることができたので助かりました。第 2 段階が完了した時点で新しいクラウドフレームワークはまったく問題なく機能していたため、システムの本稼働時にもそれを維持することにしました。1 つか 2 つ、小さな調整を加えただけです。」と Swiniarski 氏は述べます。

第 3 段階はデプロイメントです。「これは現在も進行中です。8 つの環境を連続してデプロイしており、各環境は約 20 台の仮想サー

バーで構成され、それぞれにソフトウェアコンポーネントと設定が関連付けられているためです。」

成果

システムの再利用により、迅速なデプロイメントが実現

完全な ERP Cleva 環境のデプロイメントには、以前なら数日または数週間が必要でしたが、Swiniarski 氏のチームはそれを 1 時間半で完了しました。クラウドプロジェクトの大きなメリットの 1 つは、構成要素を再利用できる点です。

「現在、CSA* とそのコンポーネントから 20 の構成要素を再利用しています。これらの構成要素は、Operations Orchestration* に設定された 200 の実行フローと関連付けられているため、Filhet-Allard のマネージャーが必要とする環境のコミショニングを容易に実行できます。以前は、運用スタッフが、複数の管理コンソールから高度な技術的操作を何度も実行する必要がありました。これは時間がかかり、エラーにもつながっていました。現在は単一のポータルからわずかなタスクを実行するだけです。」と Swiniarski 氏は述べます。

さらに、ここで実装した自動化プラットフォームを使用して、ERP システムとは関連しない環境もデプロイできます。

「Filhet-Allard と Micro Focus のプロジェクトチームが極めて高品質の成果物を達成してくれたことで、当社の IT 資産を強化し、今後の実装でも活用できるようになりました。具体的には、Alfresco Enterprise Content Management、Talent ETL データ変換、SOA webMethods など、当社の中核業務活動に必要なプラットフォームです。」

Swiniarski 氏は今回のプロジェクトを、Filhet-Allard が 2011 年に社内クラウドの構築に着手して以来、最も大きな成功を収めたプロジェクトだと考えています。同氏のリーダーシップと Micro Focus のサポートにより、プロジェクトを当初のスケジュール内および予算内で完了することができました。

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社
jp-info-enterprise@microfocus.com
www.microfocus-enterprise.co.jp